

神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会 開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審 議 会 等 名 称	令和 6 年度 第3回みどり支援学校運営協議会		
開 催 日 時	令和 7 年 2 月18日(火) 10:00~12:00		
開 催 場 所	みどり支援学校 会議室		
出 席 者	神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会委員 8 名(本校校長を含む) 神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会事務局教職員 11名		
次 回 開 催 予 定 日	令和 7 年度については期日未定		
問い合わせ先	みどり支援学校 副校長 二見 浩明 電話 045-471-7941 Fax 番号 045-474-4707		
下 欄 に 掲 載 す る も の	議事録	議事概要とした理由	
審議(会議)経過	<p>審議(会議)事項</p> <p>1. 会長・校長挨拶等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長 本日の会では、年間の学校評価を行う。今年度は、4年間の学校教育目標への取組みの初年度にあたる。目標達成のためのロードマップと併せ、今年度の評価・検証に対しての活発な討議のお願いを含め、本日の開会にあたり挨拶を述べた。</li> <li>・校長 2月半ばとなり、3学期は校外行事も多く、個別面談では保護者と成長を確かめあい、卒業式に向けた練習も開始している。また、本日は、体育館で東本郷小学校4年生と交流学習も行われている。委員の皆様のご尽力をいただき1年間の教育活動ができた。今年度の取組みの評価及びロードマップの検証について忌憚のないご意見をお願いしたい。などと挨拶を述べた。</li> <li>・協議会事務局として副校長から本日の進行について説明を行った。</li> </ul> <p>2. 令和6年度学校教育目標への取組みについての年間評価（司会進行は会長）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・副校長より、スライド資料を用いて、資料3「令和6年度みどり支援学校学校評価 年間評価」や資料4「令和6年度学校目標達成に向けたマトリクス」について、報告を行った。</li> </ul> <p>報告は、5つの視点(①教育課程・学習指導、②児童生徒指導・支援、③進路指導・支援、④地域等との協働、⑤学校管理・学校運営)に沿って行い、その都度必要な補足説明を所掌するグループリーダー(総括教諭)が行った。</p> <p>&lt;質疑応答&gt;</p> <p>(質問:会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・①「教育課程・学習指導」に関してだが、教科会という組織は以前からあったのか。</li> </ul> <p>(回答:副校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・従来から教科会と言う組織はあったが、主に教材整備ための組織であった。しかし、この組織は学部を横断する組織であったため、4教科(音楽、図工・美術、体育、生活・家庭)に絞って指導内容と課題等を検討することに対して有効な組織となった。</li> </ul> <p>(質問:委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1年間で特に頑張った点は何か。</li> </ul> <p>(回答:教務企画 GL)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間指導計画を新たな様式で作成した。これにより、指導のねらいや内容を含め、年間での指導がわかりやすくなった点が評価できるとらえている。</li> </ul> <p>(質問:委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・②「児童生徒指導・支援」に関し、自立活動について、各学部でどこまでやるのか、絶対評価でどこまでできればいいのか？</li> </ul> <p>(補足:会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立活動とはどんなことか、委員はわかるか。</li> </ul> <p>(委員より)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立活動という用語については、過去に関わった経験から、理解している。</li> </ul>		

審議(会議)経過	<p>(関連質問:委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立活動はすべての教育活動に関わっている。児童・生徒、本人たちがどこまで意識できているのだろう。</li> </ul> <p>(回答:分教室長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分教室の取組みについて言えば、熊本大学のキャリアアセスメントチェックリストを実施し、これにより、生徒一人ひとりについて課題を洗い出すことができた。</li> </ul> <p>生徒自身にもチェックを行わせた。本人はできていると思っている部分にも課題があることを気づかせることにつながった。生徒自身が自覚して取り組む仕組みは大事だとわかった。</p> <p>(質問:会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校では、児童も自分自身でチェックできるのではないか。</li> </ul> <p>(回答:委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本来、教育活動場面ごとに細かくアセスメントを行わないと効果は得られないと考えるが、現状そこまでは難しい状況である。</li> </ul> <p>(質問:副会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・③「進路指導・支援」に関してだが、キャリア教育に関するリストの状況はどうなっているのか。</li> </ul> <p>(回答:支援連携 GL)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・雇用部会のリストを活用し、行っている状況である。(報告で述べたように、目標を変更したため)独自のリストの作成には至っていない。</li> </ul> <p>(要望:委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・④「地域等との協働」に関してであるが、交流及び共同学習をさらに進めていてもらいたい。</li> </ul> <p>(質問:会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・⑤「学校管理・学校運営」防災に関して、今年度はみどり防災デーを実施したのか。</li> </ul> <p>(回答:教育推進 GL)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今年度、防災宿泊学習は行った。以前(コロナ前)には、地域とともにみどり防災デーを実施していて、良い取組みであった。今は、できていない。</li> </ul> <p>(回答:分教室長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・分教室では、横浜市民防災センターでの体験的な学習活動に取り組んだ。</li> </ul> <p>3. 学校評価アンケートについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・副校長より、資料5「令和 6 年度みどり支援学校 学校評価アンケート集計結果」を用いて報告を行った。</li> </ul> <p>&lt; 質疑応答 &gt;</p> <p>(質問:会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケートの回収率は、このくらい(約7割)なのか。</li> </ul> <p>(回答:副校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少し低いと思っている。振り返るとアンケートの締め切りが2学期終業式であったことなどから、期限時に間に合わなかった方が追って提出する時期がなかったかもしれない。それでも、年明けの3学期始めにも出していただいた方もいた。</li> </ul> <p>(関連発言:委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スグール(横浜市の連絡システム)による保護者アンケートを実施している。リマインドを含めて回答率は9割くらいまで上がった。</li> <li>・保護者からは、紙での回答は面倒という意見は多く聞かれる。</li> <li>・連絡システムでの回答だと強い意見も見られる傾向になる。</li> </ul> <p>(意見、要望:委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境美化に関して、施設は古いがきれいに使っている。しかし、教室のエアコンの効きが弱いと感じる。</li> <li>・人権に関し、「さん付け呼称」でないのは、保護者的には親目線でとらえているという印象(あまり問題視していない感じ)である。</li> <li>・不審者対策に関しては、門の開放が心配である。防犯の取組みをもっと保護者に知らせてもらいたい。</li> </ul> <p>(助言:会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校だよりなどで知らせても良いかもしれない。</li> </ul> <p>4. 目標達成のための4年間のロードマップの検証について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・副校長より、資料6「みどり支援学校4年間の目標のためのロードマップ」について説明した。併せて、次年度以降の計画について、修正等を行った項目についても、各 GL より報告を行った。</li> </ul> <p>修正についての報告は、・教育課程・学習指導 ・進路指導・支援 ・ 防災についての3点であった。</p>
----------	--

	<p>&lt;質疑応答&gt;  (意見:会長)  ・検証による修正など、ロードマップが機能していると言って良いのではないか。  (要望:委員)  ・年間指導計画の作成や授業改善に関して、教員相互に授業を見あうことについては、今後もし是非進めていってほしい。  (意見、要望:委員)  ・小学校では、子供の声を生かすことを大事にしている。学部を超えた交流を行う仕組みがあればいい。教科等を合わせた指導の実践例が欲しい。小学校では、指導計画にワンポイントアドバイスのような形の書き込みができるようにしている。  ・最終的に進路指導につながるような、教育課程の検討を行ってほしい。  ・キャリア教育や育てたい力の明確化に関し、いい方向に進んでいるのではないか。  ・(次年度から進めたい)「キャリア教育の視点立った育てたい力」の検討に関し、アドバイザーとして外部の声を取り入れて作っていくとよい。  ・就労選択支援事業(アセスメント)が始まる。このようなチェックリストが参考になるのではないか。  ・防災・安全に関し、広域避難場所の東本郷公園には、地域でも場所によりたどり着くのが難しい現状がある。本郷神社の防災倉庫も危険といわれている。障害のある方の避難が難しいと感じる。消防からは、まず自分を守ることを優先してほしい旨を言われている。  ・(コロナ前の)みどり防災デーは、土曜日に行われていた。  ・土曜参観で引渡し訓練を実施し、帰路の中で危険箇所をチェックしてもらったりしている。抜き打ちの形での避難訓練を実施している。地域防災については、世代交代も課題である。  (質問:委員)  ・学校での備蓄及び対策はどうなっているか。  (回答:教育推進 GL)  ・備蓄や防災用具等はあるが、マニュアルを整備、見直しをしている段階で、今後どのように周知していくかは、4年後に向けてこれからの課題と認識している。</p> <p>5. 校長・会長挨拶  校長から委員へ、この1年間の御協力に対し謝辞を含め挨拶を行い、会長からは挨拶とともに終会を告げた。</p>
会議資料	<p>① 令和6年度 第3回神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会次第  ② 説明用スライド資料  ③ 令和6年度 みどり支援学校学校評価 年間評価 &lt;グループ・学部・室 集約版&gt;  ④ 令和6年度 学校目標達成に向けたマトリクス(年度末での状況)  ⑤ 令和6年度みどり支援学校 学校評価アンケート集計結果  ⑥ みどり支援学校 4年間の目標達成のためのロードマップ(令和6年度末修正及び年度始め)  (参考資料)  ・神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会 令和6年度第2回開催結果  ・令和6年度第2回学校運営協議会授業見学 協議会委員の皆様の声  ・令和6年度神奈川県立みどり支援学校 学校運営協議会運営要項  ・学校教育計画(令和6年度～令和9年度)  ・神奈川県立みどり支援学校ランドデザイン</p>